

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。残暑が続いておりますが今年は格別暑い夏でしたが、スポーツの祭典「パンパシフィック」「アジア大会」とスポーツの祭典の日本勢の活躍に胸躍らされたのは私だけではないと思います。

選手達の夢・・・「夢は口に出す事と強い意思によって叶うものだよ」と母がいつも言っていました。

9月から弊社の通所介護「サンライズのデイサービス陽光」が開設する運びとなりました。弊社の夢が一つ実現致しました。故郷に帰ってきたような懐かしさと安心感があり、地域に根ざした皆様から愛される施設にしなければ立ち上げた意味がないと私もとより職員一同、強く胸に誓っております。

まだまだ暑さが厳しいので体調をくずされませんようにお元気でお過ごし下さい。

サンライズのデイサービス陽光 9月1日オープン！



サンライズのデイサービス陽光
【管理者】佐藤 隆

この度9月1日にオープンする、サンライズのデイサービス陽光の管理者になります佐藤 隆と申します、よろしくお願い致します。介護業界では11年間で特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、デイサービスと勤務してきました。井上社長とは6年ほど前からお世話になっており、縁あって今年の4月1日にサンライズ・メイト・バートへ入社することになりました。

介護保険を利用する方たちが戦前生まれの方たちから戦後生まれの方たちの年代が多くなっており、デイサービスに対するニーズも以前とかなり変化ってきています。まだまだこの変化に対応しきれていない企業が多いのが現状です。私が目指すデイサービスはその時代、ニーズに即したサービスを提供していくことです。

集団行動的なサービスを縛りがあるものを極力少なくし、個別サービスを中心に縛りのない自由な空



間、自由な時間を過ごせるデイサービスを目指します。

又介護サービスから接客サービスへの変化です。サービスに対して厳しい目を持った利用者様が多くなっているこの時代に、態度や対応、言葉遣い話し方などお客様をお出迎えするような接遇を目指します。

つづきは裏面へ ▶

西綾瀬にオープンします、デイサービス陽光です。施設内はカフェのような室内になり、のんびりしながら過ごせる雰囲気となっております。食事は施設内調理、浴室には機械浴になっており足の不自由な方でも気にせずに入浴ができます。リラクゼーションにはマッサージチェア、レッグマッサージ器、足

裏マッサージ器、遠赤外線足浴器など取り揃えてあります。施設見学も可能です。

皆様一人ひとりに満足していただけるサービスを提供していけるように自身を含め職員一同、努力してまいります。

今後も何卒、よろしくお願い致します。

【事業所名】 サンライズのデイサービス陽光
【所在地】 東京都足立区西綾瀬2-7-6レミカーサ1F
【連絡先】 TEL:03-6807-2600 FAX:03-6807-2601

NEWS 今月のニュース

美作でシニアカーの再利用事業 市社協が高齢者らに譲り渡し

美作市社会福祉協議会は家庭で不要になったシニアカー（ハンドル型電動車いす）を募り、高齢者や障害者らに譲り渡すリユース（再利用）事業を始めた。

高齢による身体機能の衰えを理由に運転免許証を返納したり、運転を控えたりする人が増える中、地区の社協などから移動が困難な人の足の確保を求める要望が上がり、代わりの手段の一つとして市社協が橋渡し役となって取り入れることにした。

シニアカーの提供者は無償で譲渡。市社協は修理の必要がなく現状のまま動く物に限って受け取る。譲り受けを希望する市民を事前に募っておき、提供され次第、申請順に無料で渡す仕組み。整備や修理、清掃の必要が生じた際の費用は、譲り受けた個人の負担となる。転売や貸し出しは認めない。

市社協によると、シニアカーの新車購入は1台約30万円が必要。高齢者や障害者らの負担軽減とともに、不要となった福祉用具の有効活用を図る。

提供の申し出と、譲り受けの希望申請は6月から開始し、市社協の各支所で受け付けている。問い

合わせは市社協（0868-75-2622）。

シニアカーに関しては介護保険制度を使ってレンタルもできる。要介護2以上の認定者が対象となり、自己負担が生じる。



< 山陽新聞 2018年8月12日(日) >

介護に役立つ書籍紹介

不安・イライラに振り回されない 介護のストレスマネジメント

著：小野寺 敦志

介護職におけるストレスは、虐待や事故、離職などの原因ともなり、早急な対応が必要です。本書は介護現場で長く生き生きと働けるよう、ストレスを知り、それに対処する方法をイラストも交えてわかりやすく解説。ケース別に、実践的な方法を豊富に紹介しています。施設管理者も必見です。



広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>